

さまざまなアプリケーションで 実績のある卓越した堅牢性

Agilent 6470B トリプル四重極 LC/MS





ルーチン分析から研究まで、 あらゆるアプリケーションで 信頼性のある結果を確実に得られます。

ラボは、作業量の増大に対処しつつ、短い時間でより多くの成果を上げるというプレッシャーにさらされています。ラボにとっての成功は、多様な課題の解決に活用できる機器を持つことです。

Agilent 6470B LC/TQ は、信頼性に優れた 6740A LC/MS を進化させ、幅広いアプリケーションに対応するための汎用性と堅牢性を備えています。多数の査読済みジャーナルで裏付けられた性能を有する 6470B LC/TQ は、日々進化するニーズに確実に対応できる装置です。生産性向上の機能が新たに強化され、感度とスループットにおいて現在と将来のニーズに対応することができます。



6470B LC/TQ に 1290 Infinity II LC を組み合わせることで、
日々の分析や研究中心のアプリケーションにおいて、感度の大幅な向上が可能になります。



※写真は 6495C LC/TQ に搭載された VacShield です

VacShield によりメンテナンス時間を 92 % 短縮

LC/TQ のメンテナンスがこれまで以上に簡単になりました。ベントによる MS の真空開放と部品交換によるメンテナンスでは 6 時間以上かかっていましたが、VacShield により、キャピラリーの取り外しとクリーニングサイクルの実行時間を 30 分以内に抑えられます。そのため、ラボの貴重な時間を取り戻し、大量のサンプル分析を行うことができます。

手順	VacShield 未使用時の所要時間 (分)	VacShield 使用時の所要時間 (分)
作業が可能な温度まで冷却	15	不要
真空を落として MS を大気圧に戻す	15	不要
イオンインジェクタキャピラリーの取り外しとクリーニング	20	20
電源投入と真空排気	300 (5 時間)	不要
チューニングのチェックまたは機器のオートチューン	10 (チューニングのチェック) 45 (オートチューン)	10 (チューニングのチェック) 45 (オートチューン)
合計	360 ~ 395 (6.0 ~ 6.6 時間)	30 ~ 65 (0.5 ~ 1.1 時間)

さまざまなイオン化で、多くのサンプルの種類に対応

イオン源の選択肢が広がれば、あらゆるアプリケーションの分析能力を強化できます。
アジレントは多様なイオン源を取り揃えており、アプリケーションに応じた最適なイオン源をお選びいただけます。



エレクトロスプレーイオン化 (ESI)

濃度に依存した方法で幅広い化合物に対応。
標準フロー、キャピラリー・フロー、ナノフローに適しています。

Agilent Jet Stream (AJS)

超過熱窒素シーブガスによって液滴の脱溶媒和を高め、イオン化を劇的に促進し、超高感度を実現します。



大気圧化学イオン化 (APCI)

標準エレクトロスプレー (ESI) を APCI イオンソースで補完することで、イオン化の難しい極性成分や非極性成分を検出できます。

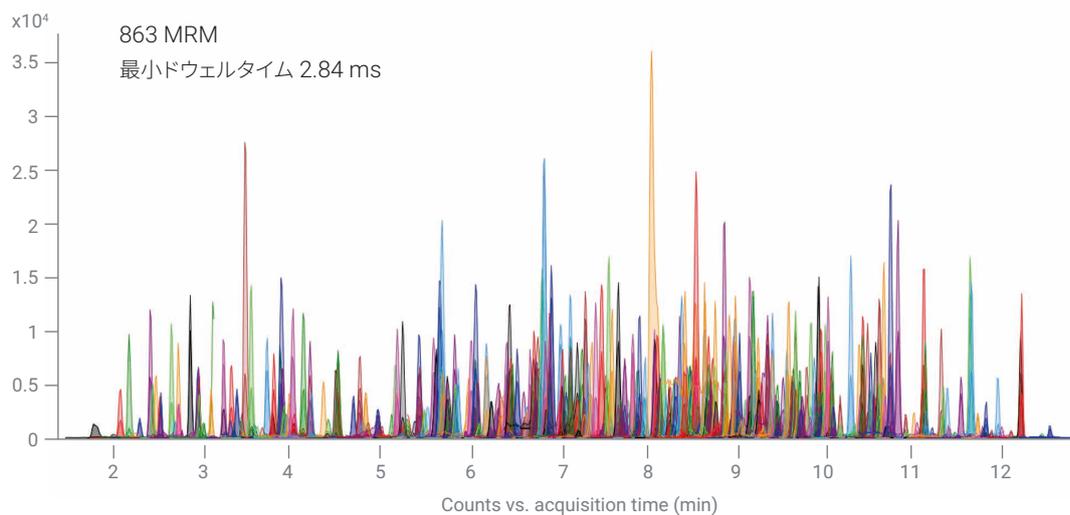


マルチモード注入口 (MMI)

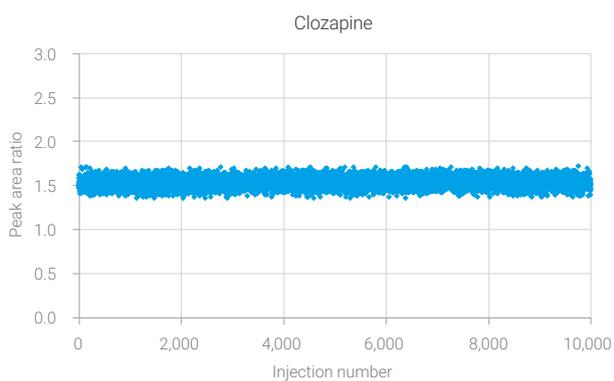
プログラム可能な温度気化注入口により、コールドスプリットレスモードで S/N 比を向上させます。

堅牢な性能による信頼性

環境汚染物質の分析から食品安全性の確保まで、信頼できる正確な結果を求める声は、かつてないほど高まっています。6470B LC/TQ は確実な結果を常に提供します。



能力と性能：400 種以上の農薬を 1 回で分析したクロマトグラフ。農薬は 1.6 ppb の濃度で緑茶に添加されていました。



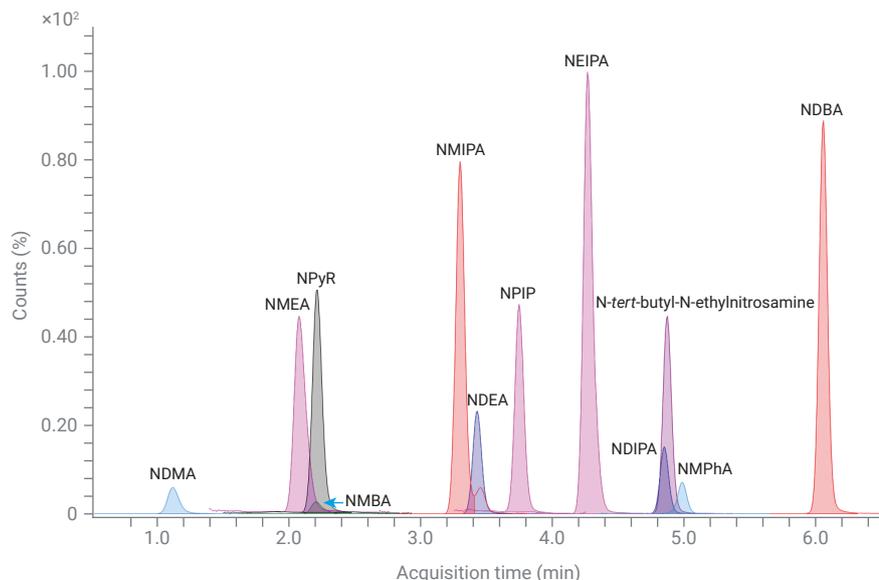
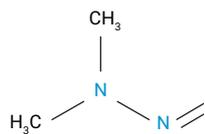
実証された堅牢性：ここに示したテストデータは、1,000 回を超える注入で収集されたものです。



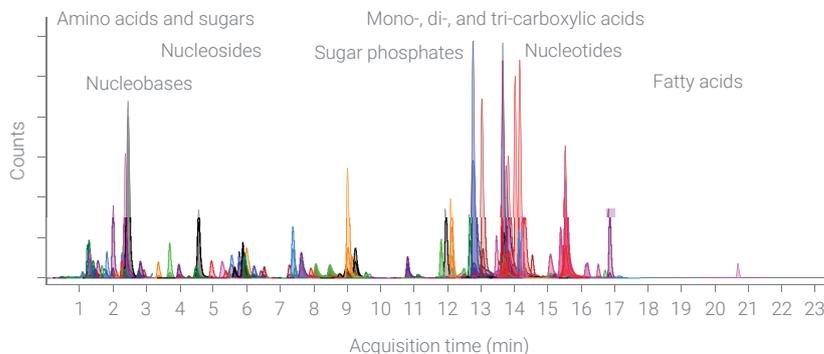
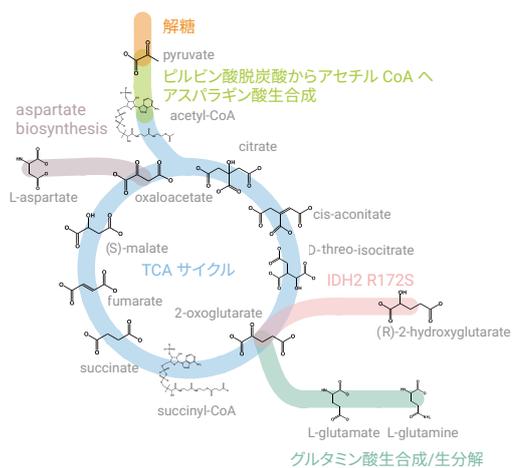
正確なデータ：この検量線は、6 桁の直線ダイナミックレンジで収集されたデータを示しています。

高い要求に応える信頼性と確実性

ライフサイエンスの複雑な研究においては、効率と信頼できる答えが求められます。それに応えるのが、6470B LC/TQ です。製薬/バイオ医薬品アプリケーションにおいても、メタボロミクス研究においても、信頼できる結果が得られ、さらにコンプライアンス標準に準拠することができます。



規制値を大幅に下回る、確認済みおよび潜在的な変異原性不純物を確実に検出、定量します。



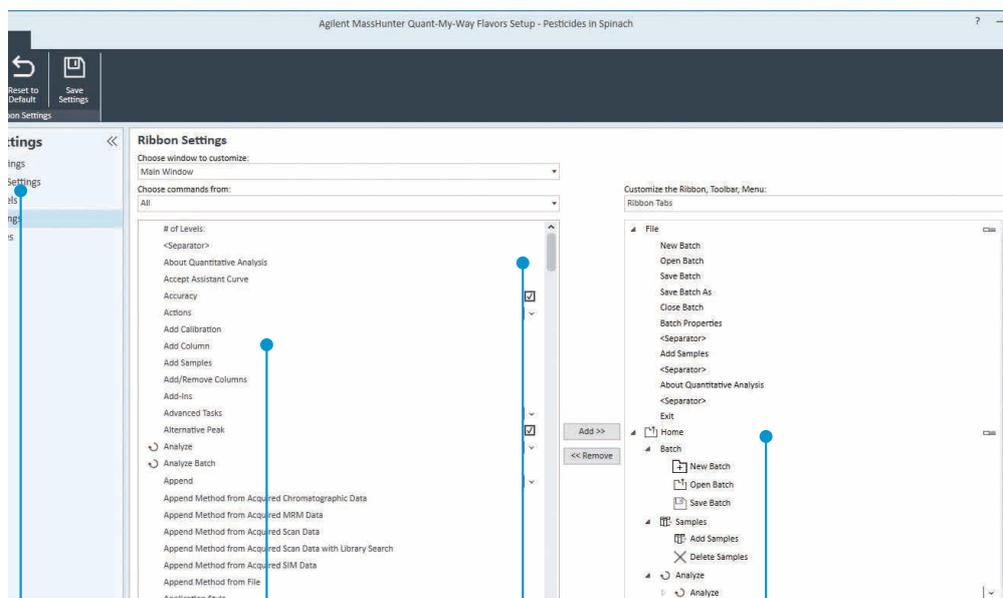
主要なターゲット代謝物を測定することにより、代謝パスウェイに対する理解を深められます。

分析からレポート作成までの時間を短縮

Quant-My-Way による MassHunter 定量の簡素化とカスタマイズ

MassHunter Quantitative Analysis と Quant-My-Way カスタマイズを組み合わせた化合物ベースのワークフローで、環境マトリックスや食品マトリックスなどの複雑なサンプルを分析できます。

必要な機能のボタンだけを目立つ場所に配置するツールで、ワークフローに合わせた効率的なバージョンを作成することが可能です。



特定のワークフロー向けに、不要な機能を非表示にします。

6470B で取り込んだデータを分析するために、必要な機能を強調表示します。

機能を探し回らなくても必要な計算が見つかります。

サンプルの処理時間を削減することが可能です。

規制に関連するコストやリスクを低減

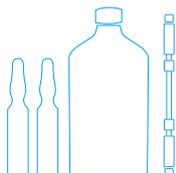
Agilent MassHunter LC/MS ソフトウェアは、Title 21 CFR Part 11 および Annex 11 コンプライアンスをサポートしており、FDA などの規制当局による監査のリスクを軽減できます。また、コンプライアンスの取り組みを強化することができる自動化技術を搭載した Agilent CrossLab コンプライアンスサービスがお役に立ちます。

食品中の動物用医薬品分析の生産性を大幅に向上

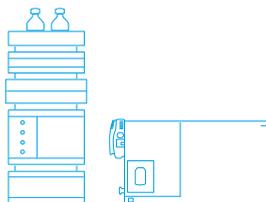
新規メソッドの導入や既存メソッドの更新は、時に時間のかかる困難な問題となります。しかし、その問題を回避することは可能です。アジレントの動物用医薬品の多成分同時分析ワークフローなら、ラボの運用を簡素化し、複数の食品マトリックス分析を1つの使いやすいプロトコルにまとめることができます。



サンプル前処理と
充填



標準試薬および
消耗品



分析



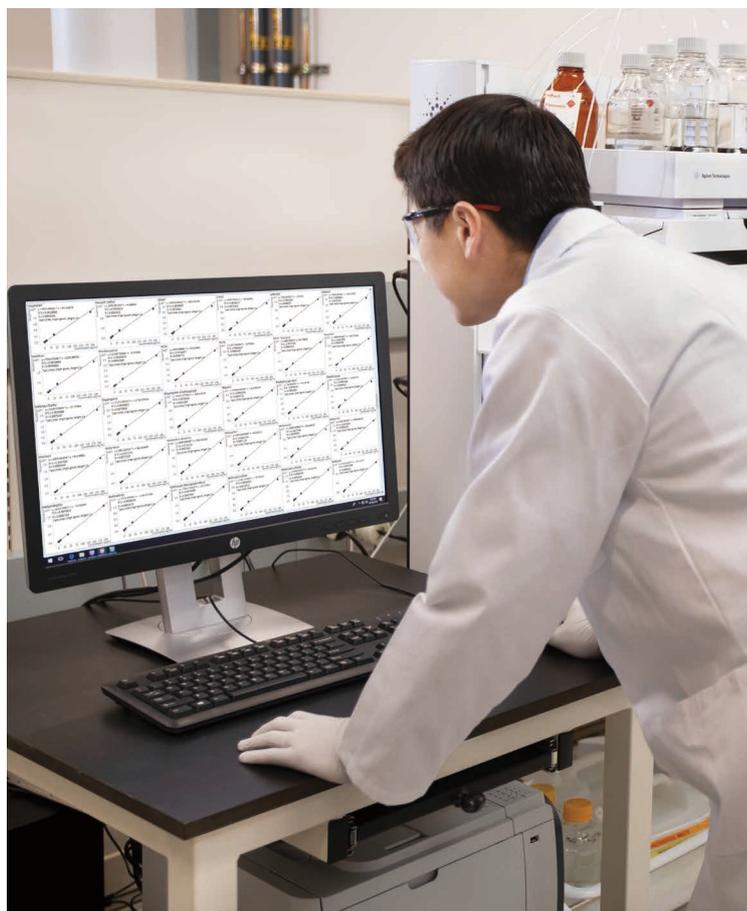
データ処理および
レポート作成



アプリケーション
サービス

専門家が精査した MRM データベースを用いてメソッドを迅速に開発

メソッドを1から作成する必要はありません。アプリケーションに特化したアジレントの MRM データベースを使えば、専門家が厳選した最適化済みの成分 MRM を簡単にインポートできます。これにより、複雑な分析メソッドを短時間で構築することが可能になります。日本では多成分同時分析ワークフローを国内の試験法に合わせて内容を変更してお届けします。



信頼できるパートナーの包括的な LC/MS ワークフロー

InfinityLab ソリューションにより、LC/MS の効率が大幅に向上します。Agilent InfinityLab LC の機器、カラム、消耗品から構成される包括的な LC/MS ワークフローなら、堅牢な品質と確かな分析結果が得られます。InfinityLab ソリューションは、組み合わせて使用することで効率が高められる設計となっており、生産性の増大と運用コストの低減を実現します。

InfinityLab LC 機器

Agilent InfinityLab LC シリーズでは HPLC および UHPLC システムを取り揃え、ルーチン分析から最先端の研究まで、アプリケーションや予算に応じてお選びいただけます。

InfinityLab LC カラム

Agilent InfinityLab Poroshell 120 LC カラムは 3 つの粒子サイズと 18 種類の結合相を提供。幅広い選択性のカラムからお選びいただけるため、メソッド開発が迅速かつ容易になります。

InfinityLab LC 消耗品

ワークフローの「小さな」部分が、分析結果の品質に大きな違いをもたらす可能性があります。Agilent InfinityLab 消耗品は、毎日の作業を効率化する設計となっています。





トリプル四重極 LC/MS の幅広い製品ポートフォリオ

アジレントのトリプル四重極 LC/MS ファミリーは、広範囲にわたるアプリケーションでパワフルな分析機能を提供します。これらのソリューションにより、非常に多様な分析の課題を解決する能力と性能を得られます。



Agilent Ultivo LC/TQ

この積み重ね可能な LC/TQ は、強力な性能はそのままに、ラボのスペースを節約できます。



Agilent 6470 LC/TQ

優れた堅牢性と、幅広いアプリケーションに対応する汎用性に定評があります。



Agilent 6495 LC/TQ

きわめて困難な課題を解決できる信頼性の高い超高感度 LC/MS です。

Agilent CrossLab サービス

Agilent CrossLab は、サービスと消耗品を統合してワークフローをサポートし、お客様の生産性の向上や運用の効率化などの重要な成果を実現するための機能です。アジレントは CrossLab を通じてあらゆる場面で「見えない価値」を提供し、お客様の目標達成を支援します。CrossLab は、メソッドの最適化、柔軟なサービスプラン、あらゆるスキルレベル向けのトレーニングを提供します。またお客様が機器やラボを管理して最高の性能を実現できるように、その他の製品やサービスも多数ご用意しています。

Agilent CrossLab の詳細と、見えない価値から優れた成果を生み出す例については、[ホームページ](#)をご覧ください。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っていません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2020
Printed in Japan, May 27, 2020
5991-5872JAJP
DE.4029166667